

II

専門科シニアレジデントコース：輸血・細胞移植部



輸血・細胞移植部の特色

輸血検査、製剤管理、適正輸血の指導、などを行っている部門です。医師は現在 2 名で検査技師は 5 名で構成されています。

医師の役割は、日常的には待機手術患者の自己血採血、適正輸血に向けて臨床医への指導などを行います。また、不規則抗体陽性者や特殊な病態に対する輸血療法について臨床部門へ助言も行なっています。

研修責任者と指導者

研修責任者：岡田 義昭（部長）：新潟大卒

指導者：池淵 研二（教授）：臨床検査専門医、輸血・細胞治療学会認定医

プログラムの目的と特色

研修では輸血検査（血液型、交差適合試験、不規則抗体検査など）を実習し一人ですることができるようにします。輸血特有な急性肺障害や過剰輸血などの副作用、及び不規則抗体等を有する患者への適切な血液製剤の選択など種々の輸血臨床場面において輸血専門家として適切な指導ができるよう基本知識を教育します。

到達目標

輸血・細胞治療学会認定医資格が取得できるレベルの輸血医学に関する基本的知識が習得できること、細胞移植治療の基本的知識が習得できること。

またこれらのテーマでデータを集積し、有意義なデータをまとめ学会発表や原著論文作成ができることも目標とします。

入局後の教育スケジュール

本人の希望を聞き、輸血検査、輸血臨床指導の 2 つを可能な範囲で並行して教育できるスケジュールを立案し行います。

専門科専修医コースとしての他科研修の可能性 臨床症例を診療する他科研修も積極的に支援します。

専門科研修コース修了後の進路（具体的内容）

埼玉医科大学のスタッフとして残ることが一つです。大学病院と国際医療センターと密接に連携しており、いずれを選択することも可能です。

他の診療科の研修コース修了後に輸血・細胞移植部でしか習得できない技術を獲得する短期研修も受け入れています。

学位取得について

輸血検査、輸血適応、輸血副作用、血液由来の感染症などをテーマに研究指導が可能です。

留学の可能性

学位取得後をめどに留学を勧めています。

取得可能な資格、認定医、専門医など

日本輸血・細胞治療学会認定医

関連施設

埼玉医科大学国際医療センター 輸血・細胞移植科

問い合わせ先

〒 350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38

埼玉医科大学病院

輸血・細胞移植部 岡田 義昭 (部長)

TEL : 049-276-1175

E-mail : okada_44 @ saitama-med.ac.jp

専門科シニアレジデントコース:輸血・細胞移植部

